

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関より提供を受けています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】低栄養のパーキンソン病患者における機能的利得に関する探索的研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学 バイオ統計センター 教授・所長 角間 辰之

診療情報等の提供元：小倉リハビリテーション病院

【研究分担施設・研究責任者】

小倉リハビリテーション病院 臨床サービス部 理学療法士 長野 友彦

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦 2013 年 4 月から西暦 2019 年 3 月の間に受診
- 2) 受診科：小倉リハビリテーション病院の障害者施設等一般病棟
- 3) 対象疾患名：パーキンソン病と診断された方

【診療情報等の項目】

診療情報等：【年齢、性別、入院日数、合併症、入院目的、入院経路、血液データ（アルブミン、総コレステロール、リンパ球数、総蛋白、CRP）、BMI（Body Mass Index）、Hoehn-Yahr 重症度分類、摂食・嚥下の状態、握力、機能的自立度評価法（FIM）、抗パーキンソン病薬の服薬状況 等】

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、低栄養がパーキンソン病患者の機能的利得（日常生活動作の改善）に影響を及ぼす因子であるかを解明することを目的とします。

【研究（利用）期間】久留米大学倫理委員会承認後から西暦 2020 年 3 月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学 バイオ統計センター 教授・所長 角間 辰之

問い合わせ担当者：久留米大学 バイオ統計センター 教授・所長 角間 辰之

電話: 0942-31-7835（内線 3481）

E-mail: tkakuma@med.kurume-u.ac.jp